



全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066
東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1F
編集：全難聴事務局
電話：03(3225)5600
FAX：03(3354)0046
URL：<http://www.zennancho.or.jp>
E-Mail：zennacho@zennancho.or.jp

臨時総会にて新理事体制決定（7月27日）

6月7日に開催した26年度通常総会で未決定であった理事メンバー案は再度の立候補を募り加盟協会代表の方々にもう一度お集まりいただき、新理事案について信任投票の結果、15名の理事、2名の監事が承認されました。これにより新しい陣容の理事会の活動がようやくスタートできるようになりました。理事会メンバーは以下のとおりです。

- | | | | | | |
|-------------|--------|------|-------------|--------|-----|
| ・代表理事（理事長） | 新谷 友良 | 東京都 | ・常務理事（副理事長） | 川場 充 | 岡山県 |
| ・常務理事（副理事長） | 工藤 文紀 | 青森県 | ・常務理事（副理事長） | 宮本 せつ子 | 熊本県 |
| ・常務理事 | 高木 富生 | 名古屋市 | ・常務理事 | 根間 洋治 | 沖縄県 |
| ・常務理事 | 湯浅 はるみ | 香川県 | ・理事 | 川井 節夫 | 横浜市 |
| ・理事（事務局長） | 佐野 昇 | 静岡県 | ・理事 | 黒田 和子 | 愛知県 |
| ・理事 | 宿谷 辰夫 | 滋賀県 | ・理事 | 東海林 清人 | 山形県 |
| ・理事 | 永井 慎吾 | 秋田県 | ・理事 | 藤原 稔之 | 島根県 |
| ・理事 | 星野 康晴 | 埼玉県 | | | |
| ・監事 | 田代 慶藏 | 三重県 | ・監事 | 齋藤 正昭 | 茨城県 |

新理事長抱負

今回、理事長に選任されました新谷です。長い間理事長を務めてこられた高岡前理事長のあとを受けて、どれほどのことが出来るか自信がありませんが、これから2年間全難聴の理事長を務めさせていただきます。

地域協会あつての全難聴、組織としての全難聴という2点に力を注いで参りたいと思います。皆さまのご支援をどうぞよろしくお願い致します。

新谷 友良

副理事長抱負

副理事長に重任いたしました。福祉大会担当、高年部部長も兼任していますので、その責務の重さをひしひしと感じております。福祉大会は、26年三重県、27年うどん県、28年奈良県と決まっていますが、29年以降の開催を募っているところです。

川場 充

副理事長抱負

この度、副理事長を仰せつかりました。未熟者で非才の身にはその責務の重大さに身のひきしめる思いがいたしますが、お引き受けしましたうへは全難聴の発展に全力を尽くして望み、正会員の皆様の声を聞きながら、ご期待に添うよう努力いたす所存でございます。2年間、何卒ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

工藤 文紀

常務理事抱負

この度、全難聴常務理事として就任 致しました、根間洋治と申します。理事として活動の一翼を担うべく、微力を尽くす所存ですので、皆様方のご指導 ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

根間 洋治

常務理事抱負

安倍内閣の「社会にどんどん女性の起用を」とのことで、新谷新理事長の提案により、常務理事に推薦していただきました。これから2年間の任務が重く感じられ、拙い身ですが、私なりに精いっぱい頑張ります。どうぞよろしくご支援ご指導ください。

湯浅はるみ

常務理事抱負

会員の目線に立った意見、並び情報の提供を目指し、理事の皆様とともに汗を流し、責任と使命を果たしてまいる覚悟でございますので、会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

高木 富生

京都府議会意見書提出

京都府難聴者協会 山口事務局長報告

京都府難聴者協会が、公職選挙のバリアフリー実現に向けての意見書を長岡京市議会に提出したことは全難聴便り先月号にてご案内しました。

この動きは京都府議会にも及び、「聴覚障害者に対する公職選挙のバリアフリーを求める意見書」として京都府議会議長名にて、内閣総理大臣、衆参議長、総務大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官あてに提出されました。

- 政見放送における手話通訳と同時に字幕を挿入すること
- 個人演説会において手話や要約筆記が利用しやすい環境を整えることを求めています。

福祉大会 in 三重 女性部分科会のお知らせ

女性部は、第三分科会として制度改革に関する取り組みとジョイントしました。

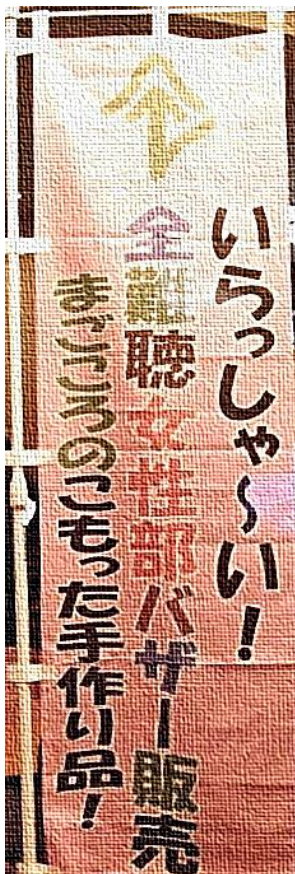
難聴女性の差別解消を考える

人間らしく生きるために、障害のある人もない人も共に支えあえる社会にしよう

やっと日本も国連障害者権利条約を、今年1月に批准しました。障害に基づく差別の原因が社会のしくみの中にあり、障害を理由とする差別的扱いの禁止と、障害のある人への合理的配慮の提供を義務とする障害者差別解消法が、平成28年4月1日に施行されます。私達、中途失聴難聴者は少なからずこれまでの人生で「聞こえない、聞こえにくい」ために、差別や不当な扱いを受け精神的に辛い思いをしてきました。男性と肩を並べて仕事ができるほど女性は強くなったと言われていますが、果たしてそうでしょうか？

大谷弁護士の講演と、聞こえにハンディを持って生きてこられたパネラーのお話を聞き、会場の皆様と討論をしましょう。難聴女性の置かれた立場を考えて、一般女性達への差別解消にもつながるように意識を高めていきたいと願っています。

座長には、新谷理事長。社会派弁護士として知られています講師の大谷 恭子氏と議論を展開します。パネラーとして大阪市難聴者・中途失聴者協会の宇田理事長と愛知県難聴・中途失聴者協会の羽田野 裕子氏が登壇します。



バザーのお知らせ!!!

福祉大会恒例の女性部のバザーは、手作り作品が多く大人気です。

全国から、バザー販売品を提供して下さると助かります。

収益は、女性部活動に使わせて頂きます。

バザー販売荷物の送り先場所と日時は指定厳守です。それ以外は、持ち帰ってください。

受け取り住所と日時…

10月24日 18時～20時の時間指定厳守（宅急便）

〒510-0075

三重県四日市市安島2丁目5-3 四日市市文化会館第4ホール

福祉大会実行委員会気付 有延八千代宛

バザーの品物を送ってくださる方はどうか元払いをお願いします。また、品物には売りたい値段を付けてくださいね！！

By 飯島@女性部広報

⇧ 理事の動き（7/1～7/31）

- 7月1日 視聴覚障害者関連4団体勉強会（高岡）
- 7月7日 障害者放送協議会（代理出席、小川）
- 7月8日 JDF 企画委員会（佐野）
- 7月9日 情報文化センター講師会議（高岡）
- 7月10日 JDF 郵便制度小委員会（新谷）
- 7月15日 厚労省ヒアリング（高岡）
- 7月26日 高知要約筆記者研修会（高岡）
- 7月27日 全難聴臨時総会
- 7月27日 全難聴臨時理事会
- 7月29日 国立博物館（小川）
- 7月30日 聴覚障害者中央対策本部会議（新谷、佐野）
- 7月31日 JDF 幹事会（新谷）

⇧ 事務局報告

- 7月27日 全難聴臨時総会
- 7月27日 全難聴理事会
- 7月31日 「冬芽を想う」発行
- 7月31日 全難聴だより No. 74 発行

《予定》

- 8月1日～8月4日 全国盲ろう者大会（神戸市）
- 8月8日 全国手話通訳問題研究集会 in 福島
- 8月16日 全難聴全要研定期協議会（東京）
- 8月21日 西宮市要約筆記補習研修会
- 8月30日 全難聴理事会（東京）
- 8月29日 全難聴だより No. 75 発行予定

難聴者体験談集「冬芽を想う」発行

日本で初めて難聴者の声を集めた本「音から隔てられて」が世に出されたのは1975年。

当時よりはるかに情報保障され福祉が進んでいるはずの現代。難聴者たちは、何を思い、どう過ごしているのだろうか。

地域の難聴者協会では、自分を語ることによって障害受容を促し、理解の輪を広げるためにそれぞれの会報に体験談を掲載している。これらの想いを「本」として次代に残すために、掲載された難聴者やその家族、要約筆記者の体験談等を抜粋し集めた。

- 体裁＝4/6判・並製カバー・256頁
- 定価（本体 1,200円 + 税）
- 発売日 2014年7月31日
- ISBN978-4-9907804-0-1 C0095

カバーの画像は、横浜市中途失聴・難聴者協会絵手紙同好会の方々の力作です

